令和５年砺波市教育委員会第７回定例会議事録

１　開会及び閉会に関する事項
開催日時　　令和５年７月３１日（月）　午前１０時３０分～午前１１時２６分
開催場所　　砺波市役所　東別館会議室

２　教育長及び出席委員の氏名
白江　勉、林　克彦、齋藤　正樹、信田　千春、岩﨑　納子

３　会議に出席した者の氏名
森田　功（事務局長）、河合　実（教育総務課長）、老　雅裕（こども課長）、三井　康司（生涯学習・スポーツ課長）、北島由紀子（教育センター所長）、廣瀬　敬一（中学校長会長）、柳原　清美（保育所・認定こども園・幼稚園長代表）、肥田　啓生（教育総務課主幹）、大浦　昭子（教育総務課庶務係主査）

４　会議に付した事項
（１）前回議事録の承認
（２）教育長報告
・事務局（教育総務課、こども課、生涯学習・スポーツ課）から
（３）議事
ア　議決事項
・議案第２８号・・・令和６年度使用小中学校用教科用図書の採択について

イ　報告事項
・報告１８・・・砺波市高等職業訓練促進給付金等事業実施要綱の一部改正について
・その他・・・・教育関係機関所管事項について
（教育センター、小・中学校、保育所・認定こども園・幼稚園）

５　会議の要旨
教育長　　令和５年砺波市教育委員会第７回定例会の開会を宣言する。
７月上旬に砺波市立と民間の園を全て見て回った。環境による教育を大事にしておられ、異年齢の子供たちが積極的に関わり自分の遊びから気付きを見付けている素敵な姿をたくさん見ることができ嬉しく思った。また、４月中旬には高校の学校訪問研修会にも行ってきた。高校も以前とは少し変わり、環境面では小中学校は電子黒板があるが、県立はプロジエクターが天井に吊ってありスクリーンが横長の大きい黒板の真ん中くらいに降りてくる、そこに投影しながら授業が進められていた。先生によって差はあったが小中学校でやろうとしている子供主体を意識している先生も見られ、そのことについて隣の人と話し合うという形を取り入て生徒が嬉しそうに熱心に話をしている姿が印象に残った。高校の教頭に話を聞くと中学校

でしっかりやってもらっているので高校へ入学してもスムーズにできているという話だった。一方、昔ながらの授業もあり道半ばという感じがした。このような姿を見て、園から小中高と子供たちがいろいろなところで育っていく姿を現場でしっかり見て、それを理解したうえで子供たちに関わっていくことが大事であることをあらためて感じた。現場を見るという点では、先週「中学生の主張」砺波地区大会に出席し１６校中１校は体調不良により欠席、１５名の生徒がみずみずしい感性で考えた自分の思いや経験をもとに発表していた。中でも市内四中学校の生徒が表現の仕方はそれぞれ特徴はあるもののしっかりと語る姿から聞いてる私のほうにしっかりと伝わり大変嬉しく思った。結果として１５名中３名が優秀賞で、内２名が出町と庄西中の生徒、最終的に庄西中が最優秀に選ばれた。そのほかネットで見たが中部日本吹奏楽コンクールで出町、庄西の２中学校が県代表になった。全日本合唱コンクールは出町中学校が県代表になった。活躍している姿が多く見られ嬉しく思っている。
それでは、前回議事録の承認について諮る。

教育委員　異議なし。

教育長　第６回定例会から今日までの行事等報告を求める。

教育総務課長　＜総括的事項について報告・説明＞
＜教育総務課所管分の事業について報告・説明＞

こども課長　＜こども課所管分の事業について報告・説明＞

生涯学習・スポーツ課長　＜生涯学習・スポーツ課所管分の事業について報告・説明＞

教育長　ここまでで質問はあるか。

齋藤教育委員　「青少年を育てる集い」を２校で実施予されたが講師と内容は学校の要望でそれぞれ違ったのか。

生涯学習・スポーツ課長　３案の中から学校が選定、日程調整を行って決めたもの。秋には庄西中学校の予定があり般若中からは希望がなかったもの。

齋藤教育委員　放課後児童クラブと市議会常任委員会との意見交換会ではどのような意見や要望があったか可能な範囲で聞く。

こども課長　議員からは放課後児童クラブで預かっている子供の人数や、支援員や補助員の人数など現状を聞かれた。各放課後児童クラブからは働く人が少ないこと、手のかかるお子さんが増えてきている中でどのような対応をしていけばいいのかが課題である旨の話があった。

教育長　ほかに質問はあるか。

教育委員　質問なし。

教育長　議事に移る。
議決事項の「議案第２８号」については、教科書採択に係る議案でありその内容が他に漏れることにより教科書採択の公正さを損ねる恐れがあることから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第１４号第７項ただし書きの規定により非公開とし、「５　その他（２）次回委員会の開催日」を決めた後、関係者以外退席後に提案させていただきたい。

この議案について非公開としてよろしいか。
教育委員　異議なし。
教育長　この議案に関しては非公開とし、最後に提案します。
次に報告事項に移る。
報告１８について説明を求める。
こども課長　説明＜報告１８　砺波市高等職業訓練促進給付金等事業実施要綱の一部改正について＞
教育長　質疑はあるか。
教育委員　質疑なし。
教育長　承認してよろしいか。
教育委員　全員承認。
次に、教育関係機関からの報告を求める。
教育センター所長　＜教育センター所管事項について報告・説明＞
中学校長会長　＜小学校・中学校所管事項について報告・説明＞
保育所･認定こども園･幼稚園代長　＜保育所・認定こども園・幼稚園所管事項について報告・説明＞
教育長　質疑はあるか。
林教育長職務代理者　センターだよりから、いじめ問題について特別支援の関係でいじめられているというか通常級の子供と何か違いはあるか、調査は可能か。
教育センター所長　通常の調査で特に不都合はなく、特別支援が多いという傾向もない。
中学校長会長　特別支援級だけでなく不登校傾向の子供たちを見ていても昔のような疎外感はなく、急に登校してきても自然に交流して過ごしている。
林教育長職務代理者　話は変わるが、学校行事で立山登山はやっているか。
中学校長会長　今はやっていないと認識している。過去に滑落事故や、新型コロナで山小屋が受け入れ拒否になったりした経緯がある。また確認しておきたい。
齋藤教育委員　学校のホームページを見ているといろんな受賞の話題が載っており活躍が感じられ嬉しい。
教育長　意見交換に移る。
岩﨑教育委員　地元の中学生が枝豆の鉢植えを持って帰ってきた。理科の授業だったのかと聞くと技術だという。あらためて教科書を見てみると以前とは全く違い、保健体育を見ると例えば交通事故に遭わないために自分の身を守るためにはどうするかなど、変化に驚いた。
教育長　見事に変わってきている。ＱＲコードがあったりして面白い。自分で教科書で勉強できるようになっていて、先生から教わる時代ではなくなってきている。
齋藤教育委員　デジタル教科書を取り入れる動きはあるか。
教育長　朝日町が先行しているが、まだ少し時間がかかると思われる。来年から英語は入ってくる予定にはなっている。
林教育長職務代理者　夏休みにタブレットは持ち帰っているのか。
中学校長会長　全学校持ち帰っている。二学期からは全小中学校が学校保管ではなく家に持ち帰り自由に使うことが可能になる。昨年の夏休みも持ち

帰っており、オンラインで登校日を実施している学校もある。

齋藤教育委員　タブレットを使いはじめて３年くらいになるか。

教育総務課長　３年経過した。５年で切り替え予定だがＷｉｎｄｏｗｓバージョンの問題に伴い経費もかかるため、来年度か再来年度か検討しているところ。

教育長　それでは次回以降の開催日について。

事務局　次回、令和５年第８回定例会を令和５年８月２２日（火）午前１０時３０分から開催したい。
令和５年第９回定例会を令和５年９月２６日（火）午後２時から開催したい。
いずれも場所は、この東別館会議室で行うこととしたい。

教育委員　了承。

（教育委員会の閉会後、教育委員以外は退席する。）

教育長　議決事項　議案第２８号「令和６年度使用小中学校用図書の採択について」を関係者だけでの協議とさせていただきたく、ここで提案したい。

事務局　砺波地区教科用図書採択協議会において、令和６年度に使用する小学校教科用図書の採択候補について協議が進められていた。
皆さんのご了解を得て今後の手続きに入りたい。
議案第２８号「令和６年度使用小中学校用教科用図書の採択について」を説明する。

教育長　説明した事項について、質疑等があればお願いしたい。

各委員　質疑なし。

教育長　採択してよろしいか。

各委員　異議なし。

教育長　議案のとおり採択する。
令和５年砺波市教育委員会第７回定例会の閉会を宣言する。